



New Partnership

第65号 2020年10月8日 安足教育事務所ふれあい学習課
TEL.0283-23-1471 FAX.0283-23-4274 mail: ansoku-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp

「新型コロナウイルス感染症に関する 人権への配慮について」



安足地区人権教育担当者研修
令和2年9月4日（木）14:00～16:30
足利市生涯学習センター
講師：宇都宮地方法務局人権擁護課長
渡部 俊治 氏

今年度3回予定されていた人権教育担当者研修ですが、第1回目の研修は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止になり、今回が今年度最初の担当者研修となりました。

今回の研修では、実際、身近な所でも問題となっている新型コロナ感染症による差別事件などの事例を紹介してもらった他、似たような事例が発生している問題について取り上げ、グループでケース研究を行いました。新型コロナ感染症拡大防止の対策を講じたうえでの研修で、様々な制限が設けられていましたが、参加者は熱心に自分事としてとらえ、意見交換をしていました。頭の中では問題があると理解できているケースでも、実際に自分が対応することを想定すると様々な困難があることを実感しました。

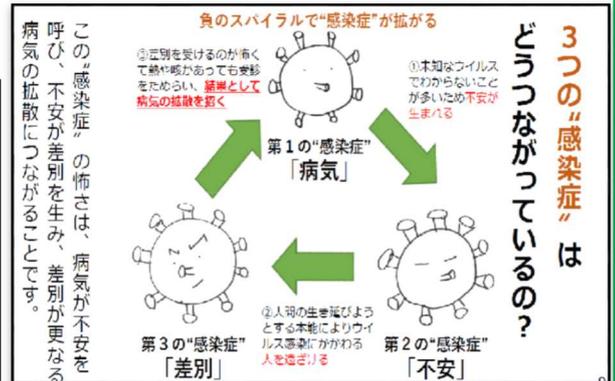
Q1 最近アメリカから家族で帰国し、子供を入学させようと考えている。成田空港でPCR検査を実施して2週間の自宅待機があることから、その間に入学手続きを進めようとして学校に連絡したところ、担任は了承してくれなかった。
その後、教頭から連絡があり、「入学について、周りの親の目線があるから遠慮してほしい」と言われた。
私は、自宅待機中は外出を控え、感染防止策を徹底するつもりだと書いたが、教頭はあまりな回答を返すばかりで代替案も示さなかった。学校の理れを感嘆するためのプリント配布も要請していたが、教頭は入学させる気がないのに「書類してから」と回答し、私はどうしたらよいか分らない。
(1) 本事例における問題を検討してください。
(2) この相談に対して助言等をするために、確認が必要な点を検討してください。

新型コロナとの闘いを乗り越えるために

「新しい生活様式」によるライフスタイルが少しずつ定着し、以前とは様相が異なるものの、学校や家庭、地域社会においても日常が戻りつつあるように見えます。

しかしながら、新型コロナウイルスの脅威は、未だ無くなったわけではありません。この瞬間も、新型コロナウイルスに感染してしまい病と闘っている人、そして、その人を支えている家族や医療従事者の方々があります。そのような中、憂慮すべき事態も発生しています。感染された方やその家族に対する差別、誹謗中傷、わたしたちの健康や暮らしを支えるために奮闘されている医療関係者への心許ない発言などです。ときには、SNSなどを通じた卑劣な事例なども報告されており、これらは重大な人権問題となっています。

新型コロナは、誰もが感染しうる病気であり、私たちが闘っているのは、ウイルスであり、人ではありません。私たちの新型コロナ感染症に対する「恐怖」と「無知」は、容易に偏見から差別に転化させてしまいます。私たち、一人一人が正しい知識をもつこと。そして、大切な人や暮らしを守るための「おもしろい」と「やさしさ」を忘れないこと。このことが、真にこの新型コロナウイルスとの闘いを乗り越えることにつながると信じています。



「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～日本赤十字社新型コロナウイルス感染症対策本部

- ◇ 感染された方やその家族などに対する差別、誹謗中傷等は、決して許しません！
- ◇ 医療従事者をはじめ、わたしたちの健康や暮らしを支えるために奮闘されている方々に心から感謝し、エールをおくります！
- ◇ 県外から来られる方々を非難せず、お互いに尊重し合います！
- ◇ 県民の皆さまとともに、互いの立場をおもしろい心とやさしさを忘れず、新型コロナとの闘いを乗り越えていきます！

「新型コロナとの闘いを乗り越えるオールとちぎ宣言」

県が主催する生涯学習関連行事予定【後期（10月～3月）】

日付	時間	事業名	場所	内容
10/23 (金)	14:00～ 16:30	第1回ふれあい学習研修会 (有資格者ステップアップ研修Ⅰ)	佐野市勤労者会館	講話・演習 「地域とともにある学校づくりに向けて ～ズバリ！熟議・協働・マネジメント～」 講師：栃木市立大平中央小学校 校長 鈴木 廣志 氏
11/13 (金)	14:00～ 16:30	家庭教育・子育て支援担当者研修 兼 親学習プログラム指導者フォローアップ研修	足利市生涯学習センター	演習・協議 「新しい生活様式に対応した 家庭教育支援の在り方について」 情報交換
11/19 (木)	14:00～ 16:30	第2回ふれあい学習研修会 (地区別地域連携教員研修)	佐野市田沼中央公民館	事例発表・講話 「学校を核とした地域づくりに向けて ～注目！地域のヒト・モノ・コト～」 事例発表：足利工業高等学校の取組について 足利工業高等学校定時制 地域連携教員 黒須 朋行 氏 足利市総合政策部企画政策課 柏瀬 誠 氏 講師：国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター 専門調査員 白井 淳子 氏
12/10 (木)	9:30～ 12:00	地域教育コーディネーター養成研修③	足利市生涯学習センター	講話「これからの学校と地域の連携の在り方について」 講師：とちぎ市民協働研究会 代表理事 廣瀬 隆人 氏 説明「安足管内における学校支援の取組の現状と課題」 ※足利市学校ボランティア研修会との合同開催
12/18 (金)	14:00～ 16:30	総合型地域スポーツクラブ連絡協議会	アリーナたぬま	【未定】
令和3年 2/2 (火)	13:15～ 16:30	ふれあい学習ネットワーク	佐野市文化会館	テーマ：「子どもの活動を核とした地域づくり」 【詳細は未定】

※10/28～30に予定されていた不登校児童生徒支援事業「県西地区ふれあいキャンプ」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

「頑張る学校・地域！応援プロジェクト」の紹介

栃木県教育委員会では、新学習指導要領の理念である「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」を一体的に支援していく「頑張る学校・地域！応援プロジェクト」を新規事業として実施しております。この事業は、主に体制・活動づくりを行う「モデル事業」と、主に人づくりを行う「養成研修」という2つの内容で構成されております。

モデル事業では、県内に7つある教育事務所で2校、全体で14校をモデル校に指定し、各教育事務所に設置の支援チームが、モデル校の求めに応じ支援等を行います。安足地区では、佐野市立あそ野学園義務教育学校と足利市立けやき小学校をモデル校に指定し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、会議や研修、広報誌作成等の取組を展開しております。



養成研修では、地域学校協働活動をスムーズに展開できるようにするため、学校と地域のコーディネーターに必要な資質・能力を目指すことをねらいとして実施しています。安足地区の両市から2名ずつ計4名に受講していただいております。研修は第5回が終了し、来年2月の最終回を迎えるまでとなっております。なお、年度末には、栃木県総合文化センターを会場に全県フォーラムを開催し、モデル事業の成果を共有する予定となっております。



ふれあい講師派遣

こんな場面で支援します！

家庭教育学級・親子学習・保護者会
・就学時健康診断・PTA研修・現職教育・企業研修 など

☆お電話お待ちしております☆

安足教育事務所ふれあい学習課

0283-23-1471



安足地区新任地域連携教員支援事業 ～ぶらっとサポート（ぶらサポ）～

ふれあい学習課の職員が、新任地域連携教員の皆さんの都合のよい時間帯に学校を訪問し、地域連携に関する悩み事や困り事にお答えします。ぜひ、ご利用ください。（新任地域連携教員以外の方の御依頼にもお応えします。）
※詳細は安足教育事務所のHPをご覧ください。

令和2年度 安足地区新任地域連携教員支援事業 ～ぶらっとサポート（ぶらサポ）～

【ぶらサポの目的】
新任地域連携教員が、地域連携に関する悩み事や困り事をお答えし、地域連携の推進を図ります。
【ぶらサポの対象】
安足地区の新任地域連携教員
【ぶらサポの開催時期】
令和2年度10月～3月
【ぶらサポの開催場所】
安足地区の各学校
【ぶらサポの開催回数】
毎月1回
【ぶらサポの開催時間】
15:00～17:00
【ぶらサポの参加費】
無料
【ぶらサポの申し込み】
安足教育事務所 ぶらサポ担当 まで
TEL: 0283-23-1471
FAX: 0283-23-1472
E-MAIL: fureai@asahi.ed.jp

※変更は電話でお知らせください！

栃木県教育委員会 安足教育事務所 ぶらサポ担当
0283-23-1471